

# 8/22(金) 「航空機騒音」 出前講座にご参加を

2年半前、東京国際空港(旧羽田空港)に4本目となる「D滑走路」の利用が開始され、それまでの航空機離発着回数が、年間30万回から41万回に増強されました。

それともなつて松戸市上空を飛行する回数が増え、航空機騒音への苦情も高まっています。

右の図は、「羽田空港飛行コース公開システム」によるものです。

松戸市の南端を通る飛行ルートをとる時間帯は着陸機が2分に1本、その他に離陸機も上空を飛行することになり、市川にある騒音監視塔では、74デシベルを記録しています。

またこの日は、深夜早朝時間帯の23時を過ぎても松戸上空を飛行機が飛び続けていました。

## 騒音の目安(都心・近郊)



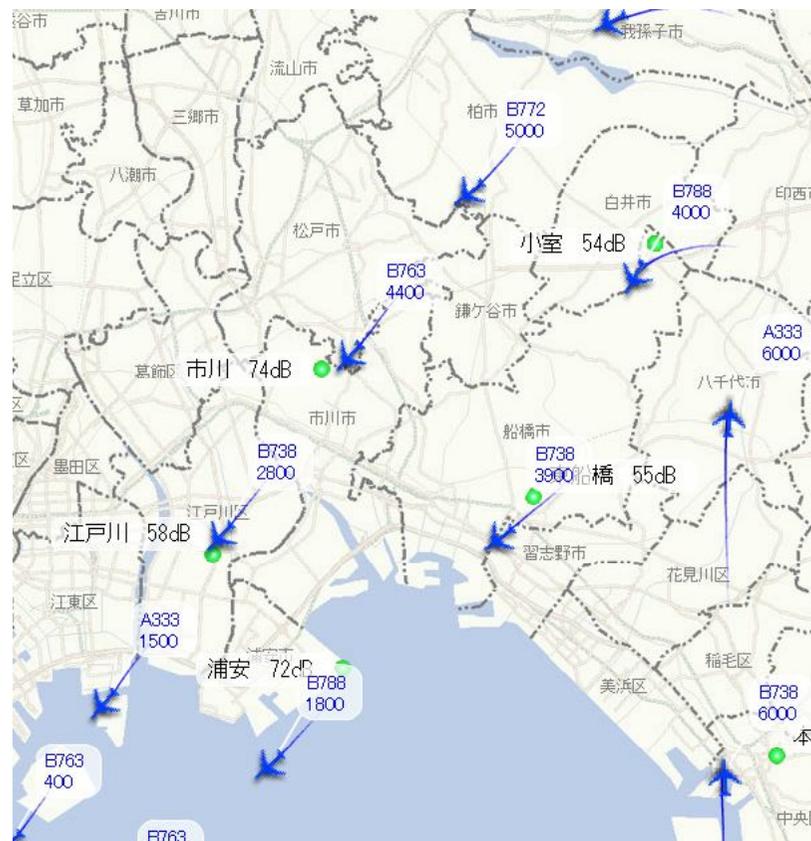
※全国環境研協議会の資料などによる

\*\*\*

松戸市内の飛行ルートとなっている高塚の住民有志で、松戸市の環境の担当者をお呼びして、航空機騒音についての「出前講座」を開催することにしました。

日頃感じている疑問などを出し合いたいと思います。ぜひお気軽にご参加下さい。

有志代表: 笹川 047-391-5354



8月10日 22:33:32 市川の測定器が74デシベルを観測

**8月22日(金) 13:30~**  
**東部スポーツパーク会議室**